

☆ 風良里のいきもの夏ものがたり



♪ うあ、つかまっちゃったよ～。助けてー!!

♪ アップも撮られちゃいました。ちょっとピンぼけ。

悲劇は夏の午後起こった。昨日までの雨も上がり夏らしい強い日差しが降り注ぐ8月11日(火)、俺、ギンヤンマの銀太(仮名)は気分良く大空を飛んでいたのだった。ご存知のようにギンヤンマはトンボの中でも特に優れた飛翔力と緑色に輝く体色を持ついわばトンボの王者とも言える存在。この日俺は風良里の建物の周りをパトロール中、つい開いた自動ドアの中に入ってしまったのだ。柱の間から外が見えるのでそこから出ようとするが、見えない壁があり出られない。じたばたしていると風良里のおじさんに捕まってしまう、上記画像のような体たらくに、うう、む、無念っつ。

「もう駄目だ、喰われる」(自然界では他の生き物に捕まると大抵喰われる)と観念したが、人間とは判らないもので、おじさんはこれらの画像を撮ったあと俺を建物の裏に連れてゆき、空に放って「バイバイ銀ちゃん、達者で暮らせよ～」と言った。狐に抓まれるという感じはわからない(抓まれたら間違いなく喰われてる)が、俺は空に還った。♪♪ 自由だ、自由なんだ～!!

☆ ありえない話



13日(木)午前、シルバー人材センターの清掃担当者からの知らせで屋外男子トイレに行くと、手前個室がひどいことに。内側にしか開かないドアを無理やり外に開けたため止め金具は曲がり、蝶番のねじも取れかけ。何てこと、欧毎月!! 器物損壊だゾ、壊した輩。

●本来こんな場所にあってはダメなラッチ。

●ほとんどもげかけのドア。

猫のしっぽ 押しでもだめなら、。上記(本文)のトイレドア損壊、ものすごい力で開かない方向に押したようで、頑丈な止め金具は外側に曲がり、蝶番のねじは引き抜かれかけという惨状。プロレスラーとかよっぽどマッチョな奴?と思うほどの怪力の持ち主。ただ残念なのは、引けば開くという単純な事実が判らなかったこと(入ったのにネ)。こちらも長年の経験から修理のノウハウがあるので、ありあわせの道具や古いねじ等を駆使して何とか直しました。が、公共施設を壊すのは犯罪で、判ってやったらもっと悪質。いかんぞ、壊した奴。押しでもだめなら、引いてみな。風猫子